# NPO 法人 かながわ環境カウンセラー協議会 (KECA) **KECA** ニュース =No.64=

# 【巻頭言】

# 人と人をSDGsで結ぶ環境保全活動の仕組みづくり ~KECAを軸とした市民・事業者・学校・行政等との連携~

理事長 河野健三

#### はじめに

2015年に国連で採択された SDGs は日本でも大きな広がりを見せています。 この SDGs は「誰一人取り残さない」を旗印に環境・経済・社会の諸課題に取り組もうとする世界の共通目標です。

1998年3月に設立されたKECAは、2015年に定款の目的に従来の「環境保全活動」に「経済活動の活性化」を加え、経済の分野へも活動を広げようと取り組んでいます。2019年11月には、NPO法人の認証を取得してから20周年を迎えます。現在計画中の地球環境基金助成金への応募を契機として、来年



度から冒頭に掲げたテーマに基づき活動してまいります。ご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上 げます。

#### 1. SDGsとKECAの役割は各主体と関係を持ちながら活動を広げること

2006年にKECAへ入会して12年、様々な活動に携わって参りました。このKECAでの経験から、SDGs が様々な活動の目標になるということが分かってきました。私は、環境保全活動(以下、環境活動と称す)は、世の中のあらゆる活動のベースになっていると考えています。環境活動は必ずSDGsの17の目標のどれかに向かっています。

当協議会は環境活動を行っている仲間の集まりです。20年に亘る環境活動の経験と実績を活かし、 環境活動を行っている市民・事業者・学校・行政等の各主体との関係を持ちながら、更に環境活動を 広げていきましょう。

# 2. KECAはその役割を果たす

KECAの活動は主にエコアクション 21 事業、環境教育インストラクター応募資格取得セミナー等の環境教育セミナー、学校への出前授業で支えられてきました。この三つの事業を中心に市民・事業者・学校・行政等と関係を持ちながら、SDGsの目標に向けて活動していきたいと思います。

来年の通常総会では役員改選が行われ、新しい体制がスタートします。地球環境基金への応募と連動してKECAの3年計画を策定し、PDCAを回す組織に生まれ変わる契機としたいのでよろしくお願いします。

#### ~目次~

P1 巻頭言 人と人をSDGsで結ぶ環境保全活動の仕組みづくり 理事長 河野健三

~KECAを軸とした市民・事業者・学校・行政等との連携~

P2 KECAはSGDsを目標に環境経営と環境教育で地域に貢献します

河野健三

P4 ECU (環境カウンセラー全国連合会) 理事会報告

河野健三

- P4 イベント情報
  - 1. 環境教育インストラクター応募資格取得セミナー
  - 2. 化学物質リスクアセスメント初級講習会(ECUへの協力)
  - 3. 中小企業向け省エネセミナー「仕事としての省エネ」
- P5 4. 市民環境活動報告会「環境活動SDGsと共に」
- P5 イベント報告
  - 1. 中小企業向け省エネセミナー「 役に立つ省エネ法」
  - 2. 環境教育インストラクターフォローアップ(スキルアップ)研修会
  - 3. eco 検定試験対策セミナー
  - 4. 相模原支部環境経営セミナー
- P5【各委員会の活動報告】環境教育委員会 岡本正義、環境経営委員会 守谷喜芳、

化学物質委員会 石井員良、エネルギー研究会 加藤幸男

- P9【各支部の活動報告】横浜支部 千葉雅子、横須賀三浦支部 高橋弘二、湘南支部 小山稔、 県央支部 守谷喜芳、相模原支部 古屋伸夫
- P12【新入会員】〈自己紹介〉 横浜支部 下川強

# KECAはSGDsを目標に環境経営と環境教育で地域に貢献します 河野健三

# 1. KECAの「今まで」と「これから」

KECAの事業は、KECA設立前の1998年1月に、環境庁(当時)と横浜市の共催で横浜商工会議所で開催された中小事業所向け環境マネジメントシステムの講習会に3名のメンバーを講師として派遣したことに始ります。その後、環境経営支援事業として、2006年から神奈川県中小企業団体中央会の会員として環境省策定のエコアクション21普及セミナーに協力し現在に至っています。

環境教育事業は設立当初から子供たちの環境教育や市民団体の自然保護活動を支援しました。その後、小学校等への出前授業を始め、2010年から環境省の人材認定事業である環境教育インストラクター応募資格取得セミナーを開始し現在に至っています。

このように、KECAはエコアクション21普及セミナー(環境経営)と環境教育インストラクター応募資格取得セミナー・出前授業(環境教育)で成り立ってきたと言えます。これらの経緯を踏まえ、今後もこれらの事業を中心として地球温暖化防止や SDGs の目標を目指して活動する市民、事業者、行政等の皆様を支援していきたいと思っています。

#### 2. 地球環境基金への応募

この度、2019年度の地球環境基金助成金へ応募することとしました。KECAでは、2014年度に環境省の学校給食用牛乳びんの導入支援に向けたモデル事業を実施しましたが、KECA全体の事業として助成金に応募するのは今回が初めてです。

今回、各委員会から提出していただいた活動計画案に基づき、以下のような活動内容について3年間の計画で応募することといたしました。

- (1) SDGs の観点に立った事業者向け「環境経営セミナー等」の実施 事業者における環境保全活動の促進支援、エコピープルリーダーの育成
- (2) SDGs の観点に立った市民向け「環境教育セミナー等」の実施 環境教育インストラクター・環境カウンセラー等の人材の養成
- (3)独自の「環境出前授業」の開発と実施による次世代層の育成
- (4)「化学物質管理セミナー」の実施によるリスクコミュニケーションの醸成
- (5) 助成活動推進のための補助的事業

人材バンクの構築、研修会の実施・他団体からの情報収集、セミナー類の積極的な広報活動3年間の助成活動終了後のKECAの姿として以下のようなものを思い描いています。助成金の採否は2019年3月上中旬頃となりますが、採否に関わらず、上記活動をKECA全体の活動へと広げ、充実・発展させていきたいと考えておりますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願いします。

(1)活動・成果の持続性について

本助成活動事業を通じて、KECA会員のスキルアップやKECA内の委員会・研究会・地区支部の活動の再構築並びに相互連携の強化を図り、助成期間終了後も、それらの活動のPDCAを展開することでセミナー類の質のさらなる向上を持続させる。又、連携関係を構築できた事業所や行政機関とは、その関係を維持し、情報交換を行い、各種セミナーに参加した市民からはニーズの掘り出しを行うことで、KECAの新たな事業活動の開拓に繋げていきたい。

(2)組織の自立性について

以上のような方策によりKECAやKECA会員の活動の場を広げていくことで、県内の環境カウンセラーの他、環境保全活動に携わっている方々にとってKECAを魅力ある組織にし、KECAの持続性を図りたい。又、「環境経営セミナー」の開催やエコピープルの活動支援を通じて、神奈川県内の中小企業におけるエコアクション21の認証取得事業所数増加させるとともに、それらの事業所に対して、認証取得に向けた準備や認証取得後のアフターフォローに関するコンサルタント活動に繋げていきたい。

#### 3. 総合研修会で会員の皆様のご意見をお聞かせ下さい

来年1月にKECA総合研修会を開催し、各委員会・各支部の来年度計画の進め方について意見交換したいと思います。また、研修会の中で地球環境基金への応募内容についても解説いたします。 会員の皆様には是非ご出席いただきご意見をお聞かせ下さい。よろしくお願いします。

[KECA総合研修会のスケジュール]

- (1) 日時:2019年1月19日(土)、13:30~16:30(研修会終了後に懇親会を行います)
- (2)場所:横浜市市民活動支援センター(桜木町)4階、セミナールーム1
- (3) テーマ (案):「SDGs の観点に立った環境経営と環境教育」

#### 4. 神奈川県・横浜市・鎌倉市との連携検討

神奈川県・横浜市・鎌倉市が今年6月にSDGs 未来都市に選定されました。それぞれ2018年度から3年計画で活動を開始しています。KECAでも地球環境基金助成金への応募をきっかけとして2019年度からの3年計画を策定したいと思っていますが、その中でKECA活動と神奈川県・横浜市・鎌倉市が掲げる計画との連携も検討していこうと思います。

# ECU(環境カウンセラー全国連合会)理事会報告

河野健三

- 1. 日時:2018年11月22日(金)13:15~16:30
- 2. 場所: 杉並区高井戸地域区民センター (第1集会室)
- 3. 報告事項
  - (1) 佐々木代表理事が「大阪環境カウンセラー協会20周年会」に来賓として出席され、前環境副大臣、現自民党環境部会長の嘉敷奈緒美衆議院議員と意見交換した。今後、環境行政として化学物質への取組みが重要であるとの認識を示され、来年のG20ではSDGsと里山プロジェクトを前面に押し出すとのお話しがあった。
  - (2) エコプロ2018が12月6日 $\sim$ 8日、東京ビッグサイトで開催される。ECUもブース展示を行うので来場をお願したい。
  - (3) 環境カウンセラーESD学会が2019年2月9日(土)、東京家政大学板橋キャンパス 120周年記念館で開催される。学会の目的は学校及び地域におけるESD、さらにその発展 としてのSGDsの普及推進を「支援する」ための学術研究を行うこと。別途、案内を出す。
  - (4) 新設された環境カウンセラー表彰の募集を開始した。現在、10名の応募あり。 KECAからは湘南支部の小山稔会員が応募している。
  - (5) 化学物質のリスクアセスメントセミナーは2月1日:名古屋、2月8日:神奈川(横浜)で 開催すべく準備中である。
  - (6) 環境教育インストラクター応募資格取得セミナーは、静岡:12月8日、9日、神奈川: 2019年1月12日、13日に開催される。

# 4. 審議事項等

- (1) ECU: 専務理事に藤本晴男理事、事務局(財務)に江原仁理事、事務局(総務)に吉野榮一理事の就任をお願した。
- (2) 環境カウンセラーESD学会の会則(案)の会員の資格等について検討した。
- (3) その他、来年3月の環境カウンセラー全国事務局へ入札、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)への加入検討、神田事務所経費の逼迫等について説明があった。

# 【イベント情報】

1	環境教育イ	<b>ンス</b>	トラクタ	一応募資格取得セミナ-	_

Ш	Ħ.	時:	20	1	9年1	月』	. 2日	(土)、	13日	(日)、	I 日日	1 0	: 0 (	)~

□ 会場:かながわ県民センター 詳しくは下記をご覧下さい。

http://www.37keca.org/kyouiku-instructor/190112boshuu.pdf

- 2. 化学物質リスクアセスメント初級講習会(ECUへの協力)
  - □ 日時:2019年2月8日(金)10:00~16:40
  - □ 会場:横浜市西公会堂
- 3. 中小企業向け省エネセミナー「仕事としての省エネ」
  - □ 日時:2019年2月15日(金)14:00~16:00
  - □ 会場:横浜フクシア多目的研修室

# 4. 市民環境活動報告会「環境活動SDGsと共に」

- □ 日時:2019年3月2日(土)、12時~17時(予定)
- □ 会場:かながわ県民センター

# 【イベント報告】

- 1. 中小企業向け省エネセミナー「 役に立つ省エネ法」
  - □ 日時:2018年8月23日(木)、14:00~16:00
  - □ 会場:横浜フクシア多目的研修室
  - □ セミナー内容
    - 省エネ法に定められている"事業者の判断の基準"と"管理標準"の活用法
    - 省エネ法の今後の動向
  - □ 講師:高橋利夫(KECA副理事長)
  - □ 参加者:10名
- 2. 環境教育インストラクターフォローアップ(スキルアップ)研修会
  - □ 日時:2018年9月8日(土)、13:30~16:30
  - □ 会場:横浜フクシア多目的研修室
  - □ 研修内容及び講師:
    - ①地球温暖化の現状、未来予測と対策:平川 良信(神奈川県地球温暖化防止活動推進員)
    - ②地球温暖化問題に関する出前講義時の留意事項やツールの紹介: 岡本正義

(KECA環境教育会委員長)

#### 3. eco 検定試験対策セミナー

- □ 日時:2018年10月28日(土)、9:20~17:00
- □ 会場:横浜フクシア多目的研修室
- □ 講師:eco検定登録認定のKECA講師

#### 4. 相模原支部環境経営セミナー

- □場 所:相模原市立環境情報センター、学習室
- □実施日程:2018年11月14日(水)、14:00-16:00
- □出席者:事業者 14 名 (武内担当 9 名、古屋担当 5 名)、相模原市役所・商工会議所 2 名、KECA 等 5 名、

講演者2名、計23名

- □講演者:武内、古屋、支援者:小網、他1名、報告者:古屋伸夫
- □配布資料
  - 1. 儲かる環境経営を目指したい方々へ(環境関連法規を含む)
  - 2. 製品含有化学物質の EU 規制
- □成果:中小企業向けに、「環境経営システムを用いて経営を改善する事例」と「環境法令リスクを避けるノウハウ」を講演し、事後アンケートにより「大変参考になった」との回答を多数受領した。次回の講演テーマも数多く寄せられており、今後も継続して実施したい。

# 【各委員会の2018年度活動報告】

# =環境教育委員会= 岡本 正義

1. 県の環境・エネルギー学校派遣事業として 3 校の出前授業を(公財)日本環境協会と連携(授業実施者は KECA の環境カウンセラーが主体)して実施した

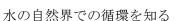
- ①大和市立西鶴間小学校 7月12日(木)、13日(金) 5年生3クラス
- ②川崎市立高津小学校 10月11日(木) 5年生1クラス
- ③平塚市立吉沢小学校 10月25日(木) 4年生1クラス

テーマ:暮らしと水~この水、何の水?~

地球にある水は多いが、私達が使える真水は0.0075%しかないことを風船地球儀で体験しながら 気付く。次いで自然界の水の循環について、カードを並べて理解する。

水の循環系の中から 1) 雨水、水道水、雨で濁った川の水、洗濯排水の 4 種類の水を 5 感とパッ クテストなどの試薬を使って、判定する。2)次いで浄水場での浄化実験を行い、これらの実験、 体験を通して水の大切さに気付く授業を実施した。









4 種類の水を試薬で判定 泥水が一瞬でキレイになった

- 2. 横須賀市環境教育指導者派遣事業「よこすか環境教室」として横須賀市立の小学校2校(3回)お よび「エコ育」として保育園で環境教育を行った
  - ①横須賀市立望洋小学校 6月14日(木)及び7月11日(水)3年生2クラス 60名 テーマは、「學校ビオトープについて」と「学区の自然再発見」
  - ②横須賀市立池上小学校 6月21日(木)、22日(金)4年生4クラス 113名 テーマは、「学区の自然再発見」
  - ③横須賀市立森崎保育園 9月20日(木)年中組、年長組 総勢38名 テーマは、エコ育「水はたのしい」

環境教育委員会のメンバーがリーダーとなり、横三支部や元 KECA 環境カウンセラーの方々と 協力し、あるいはNPO法人三浦半島生物多様性保全の方に協力して実施した。

地域の特徴、森・木が多い、川も身近に流れている、生き物も豊富なことを活かした活動を精力的 に推進している。

- 3. 横須賀市地球温暖化対策地域協議会の環境教育プロジェクトを環境教育委員会メンバーがリーダー となり、横三支部の協力を得て実施した
  - ①「かんきょう教室:ソーラーランタンをつくろう」7月30日(月)小学生23名 地球温暖化 DVD 鑑賞やクイズ、省・再エネ体験後、ランタンづくりをして楽しんだ。
  - ②環境関連施設見学会親子バスツアー 8月9日(木)を計画したが、残念ながら雨天のため中 止した。
- 4. 環境カウンセラー養成セミナー2018を7月15日(日)に、湘南国際村センターで実施した。受講 者は1名であった

セミナーでは、午前に環境カウンセラーとは、申請書作成要領ほかを指導し、午後は課題論文作成 要領および添削を行い、実践的なセミナーとした。

# 5. 環境教育インストラクターフォローアップ研修会を実施した

9月8日に横浜西区福祉保健活動拠点(フクシア)で掲題の研修会を実施した。参加者は KECA 主催の環境教育インストラクター応募資格取得セミナーを受講した人を主として 14 名であった。 今夏、猛暑日や集中豪雨が多発する中、地球温暖化をテーマに選び、①今夏の異常な暑さの実態と 原因を気象から解き明かした。②小学生に授業を行う上での考え方と進め方を紹介し、地球温暖化 防止の実験を体験してもらった。

そのテーマに関連する経験豊富な方や気象予報の資格を有する方を講師に人選したこともあり、 テーマの適切性と内容について、参加者ほぼ全員が適切、良かったとのアンケート結果であった。







気象の専門家の講義

講義風景

小学生の授業の工夫は?

# =環境経営委員会= 近藤勝養(代行 守谷喜芳)

環境経営委員会の活動目標は、委員会のメンバーの経験・力量を活かし、経営意識の高い企業を支援し、神奈川県を少しでも住みやすくする、という事で活動を進めています。

# 1. 環境経営委員会の運営

- 1.1 2018 年度は下記の計画で進めました。
  - ①環境経営委員会の活動目標:委員会のメンバーの経験・力量を活かし、経営意識の高い企業を支援し、神奈川県を少しでも住みやすくする。
  - ②定例会議:2ヶ月に1回定例会 午後2時~5時 場所:フクシア
- 1.2 委員会の開催は、現在2回の実施です。
- 1.3 委員会メンバーの経験情報の報告

健康経営事例紹介、盛和塾カレンダーの紹介、 マンダラチャートの紹介

- 1.4 マンダラチャート(目標達成手法)による調査、分析、検討
  - ・目標:「収益倍増コンサル 10 社」
  - ・記入例:大谷翔平の 9 マスを使った目標達成術をみて、各自が目標を達成するためにマンダラチャートを書き、その後、全員のものをまとめたマンダラチャートを作成した。
  - ・今後の企業支援の時に、目標達成をするためにマンダラチャート手法を奨めることが出来るまでになった。

#### 2.「エコ検定」に合格できるように研修会を10月27日(土)に実施

- ・参加者 3名(1名欠席・1名会員)でしたが、充実した研修でした。
- ・Think Globally、Act Locally (地球規模で考え、足元から行動せよ)をスローガンにあげ、環境 関連の知識の習得と問題解決に向けた考え方ができるように教育しました。講師が環境に関して の体験したことも話すようにしました。

#### =化学物質委員会= 石井 員良

KECA ホームページに新しい講座を開講します。

皆さん、「PRTR データを読み解くための市民ガイドブック」をご存知ですか? 環境省が毎年発行しているガイドブックです。

このガイドブックは、有害性のある多種多様な化学物質が、どのような発生源から、どれくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物として事業所の外に運び出されたかというデータ(PRTRデータ)をとりまとめ、わかりやすく解説したものです。

現在、私たちが便利で快適な生活ができるのは、工業的に生産された化学物質や化学物質から作られた化学製品のおかげです。

多くの化学製品が生産され、消費され、廃棄されています。これらの化学製品は私たちの生活環境や 私たちの健康に悪い影響を与えていないのでしょうか?

そこで、環境中に排出される化学物質の種類と量を把握し、排出量を減少させる目的で「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(化学物質把握管理促進法:化管法)」(平成11年7月13日法律第86号)が作られ、PRTR制度(化学物質排出移動量届出制度)ができました。平成13年度(2001年)よりデータの収集が始まりました。

さて、PRTR制度により集められたデータから実際どのようなことが分かるのでしょうか?
「PRTRデータを読み解くための市民ガイドブック」を参考に、皆さんにわかりやすく説明する講座を
KECAのHPに開講します。ご期待ください。

追伸:「PRTRデータを読み解くための市民ガイドブック」(平成28年集計結果から)(平成30年9月発行)は、環境省から入手できます。ガイドブックは無料ですが、郵送料が300円(1冊)かかります。また、WEBサイト:PRTRインフォメーション広場

(http://www.env.go.jp/chemi/prtr/archive/guidebook.html) からダウンロードできます。

# =エネルギー研究会= 加藤 幸男

- 「1」 63号④ NEDO (新エネルギー・産業開発機構)及びERCA (独立行政法人環境再生機構)の年間の取組み情報に沿って活動する。2018年度は、完了に付き2019年度からの取組み。2018年4月3日に岩村さんと、加藤でERCAを訪問。 ERCAの取組の方が、KECAに適していることを確認。それが今回、KECAの 「2019年度 地球環境基金助成金交付」に向けての活動に結び付いた。
- 「2」 KECA のエネルギー研究の歴史⇒ エネルギー委員会(2005/6/14 日誕生) ⇒エネルギー研究会 ①中国雲南省幹部、中堅を対象に「日本のエネルギー管理」の研修と「環境エネルギー展」へ引率・ 指導(故本多四郎さんと加藤が担当)神奈川技術士会への支援。
  - ②南京市海外専門家週間(省エネ)で「日本の省エネ政策・省エネ法・省エネ技術他」加藤が講演と南京鋼鉄他の省エネ診断\*\*\*①と関係なく直接の依頼。
  - ③江蘇省(省都南京市)から日本への研修生「日本の環境保全の過去・現在・将来展望」神田神保 町で講演(加藤)
- 「3」 エネルギー委員会(2005年6月発足)⇒エネルギー研究会として発足
  - ① 相模原市印刷会社 4社
  - ② 金沢工業団地内 (化学工業会社6社 (各 1日(2社)プラス報告会)、③アルミ鋳物、ラミネート工場(ラミネート材の乾燥工程有り(2人ずつ交代で約1年)
  - ③ 2010 年 9 月 外部向けに「中小企業のための省エネセミナー」を実施
  - ④ 2011年;中小企業向け省エネ診断とコンサルを実施

---5 社、(独) 鉄道運輸機構総会講演「業務ビルの CO2 削減」とコンサルタント実施

# 【各支部の2018年度活動(7月~10月)報告】

# =横浜支部= 千葉 雅子

横浜支部は、環境経営支援事業(EA21 普及活動、内部環境監査教育等)、環境教育(出前授業等)、 その他市民との協同活動、会員等による自己啓発(見学、講演会)を主体に活動を進めています。 定例会は、原則として月に1回開催し、毎回30分講話を実施しています。

9月の定例支部会は、「食品ロス~"もったいない!食べられる食品が無駄に廃棄されるオーストリアと日本の現状を生々しく表している。"DVDを視聴しました。

#### (1)環境経営支援事業(EA21普及活動等)

- ・横須賀三浦地区 EA21 導入セミナー開催を斡旋した横須賀市産業振興財団と接触を継続しています。
- ・内部監査研修を、再度来年3月に実施したい旨、1社から要望されています。
- ・横浜市にJIPを実施するよう働きかけています。

#### (2) 自然観察グループ:(理科ハウスと池子の森自然公園)

・9月8日(土)に、逗子市池子の森自然公園の理科ハウス見学を参加者8名で実施しました。また理科ハウスが閉館することになり、最終日の訪問となりました。興味深い理科の実験道具や展示物、クイズ等があり、閉館となって残念だと思いました。池子の森散策は案内者が来られないことになり、又、猛暑のため、自由参加となりました。





# =横須賀三浦支部= 高橋 弘二

# 1. 環境カウンセラー養成セミナー2018

□日 時:2018年7月15日(日)10時~14時30分

□会 場:湘南国際村センター(葉山町) 206 号室

□内 容:(午前)環境カウンセラーとは、申請書作成要領ほか

(午後) 課題論文作成要領、添削

□受講者: 1名(市民部門)

□講 師:高橋弘二 (KECA)、他環境カウンセラー2名

□参加費: 1,000 円

※湘南国際村 BC 地区で活動している三浦半島自然ふれあい楽校主催の「サマースクール 2018」の 一環として KECA 横三支部が担当して実施したセミナー。

会場費は無料、参加費は主催者三浦半島自然ふれあい楽校の収入。

#### 2. 横須賀市環境教育指導者派遣事業「よこすか環境教室」

#### 2-1 横須賀市立小学校

#### (1) 横須賀市立望洋小学校

- · 日 時: 2018年6月14日(木) 8:40~12:10
- ・受講者: 3年1組(30名)8:40~10:10、3年2組(30名)10:40~12:10
- ・テーマ:「学校ビオトープについて」
- ・指導者:高橋弘二ほか1名(元KECA環境カウンセラー)
- (2) 横須賀市立池上小学校
  - · 日 時: 2018年6月21日 (木)、22日 (金) 8:40~12:10
  - · 受講者: 21 日: 4年1組(28名) 8:40~10:10、4年2組(28名) 10:40~12:10 22日: 4年3組(29名) 8:40~10:10、4年4組(28名) 10:40~12:10
  - ・テーマ:「学区の自然再発見」=平作川の上流で自然体験=
  - ・指導者:NPO 法人三浦半島生物多様性保全が主担当 KECA 横三支部が補助協力:高橋弘二、遠田和雄ほか1名(元 KECA 環境カウンセラー)
- (3) 横須賀市立望洋小学校
  - · 日 時: 2018年7月11日(水) 8:40~12:10
  - ・受講者: 3年1組(28名)8:40~10:10、3年2組(28名)10:40~12:10
  - ・テーマ:「学区の自然再発見」=学校のまわりで自然体験=
  - ・指導者:NPO法人三浦半島生物多様性保全が主担当、KECA横三支部が補助協力:高橋弘二

# 2-1 横須賀市立保育園:「エコ育」

- (1) 横須賀市立森崎保育園
  - · 日 時: 2018年9月20日(木) 9:30~11:10
  - ・受講者:年中組(20名)9:40~10:10 「水はたのしい」 年長組(18名)9:40~11:10 「大切な水のはなし」「水はたのしい」
  - ・テーマ:エコ育「水はたのしい」
  - ・指導者:高橋弘二、ほか1名(元KECA環境カウンセラー)

#### 3. 横須賀市地球温暖化対策地域協議会 環境教育プロジェウト

- (1)「かんきょう教室:ソーラーランタンをつくろう」
  - · 日 時:7月30日(月)13時~16時
  - ・会 場:横須賀市産業交流プラザ第2研修室 ・受講者:小学生23名
  - ・内容: (1)地球温暖化に関する DVD 鑑賞、(2) " Xクイズ (3)省エネ・再生エネ体験、 (4)ソーラーランタンづくり
  - ・指導者:高橋弘二、小島修一、ほか会員
- (2) 環境関連施設見学親子バスツアー
  - · 日 時:8月9日(木)9時~14時 <雨天中止>
  - ・見学先:横須賀市、三浦市、・参加者: 小学生・保護者 20 名
  - ・指導者:高橋弘二、小島修一、ほか会員

#### =湘南支部= 小山 稔

#### ちがさき環境フェア2018 に参加

10月20日(土)に「ちがさき環境フェア2018」が、市役所本庁舎(1階.4階)、分庁舎(5階,6階)、総合体育館前庭の3か所で開催されました。今回、KECA湘南支部は本庁舎4階のパネル展示コーナーと

エコ体験コーナーに参加しました。パネル展示コーナーでは「KECA 湘南支部の主な活動の写真展示と謎解きクイズの出題と解説」、エコ体験コーナーでは「廃ペットボトルを使った空気砲と浮沈子づくり」を行ないました。二つのコーナーともたくさんの子ども連れの親子の来場で大変盛況でした。準備した廃ペットボトル 100 本とクイズの解説メモ 100 部がほとんどなくなってしまいました。





浮沈子づくりに熱中する親子とやさしく作業を見守る KECA 会員

今回は KECA 展示コーナーが謎解きクイズラリー(参加者は景品が 2 個もらえる)の最終ポイントになった関係で、ひっきりなしに来場者が訪れ、担当者はクイズの出題とクイズラリーカードへのスタンプ押印に追われる状況でした。出題クイズは地球温暖化と気候変動に関係のある適応策の中から、「ハザードマップ」と気象庁が発表する「警報」を選び、台風や集中豪雨などによる洪水や土砂災害について関心を高めてもらいました。2 択方式の問題から回答を選んでもらった後、茅ケ崎市が作成した「洪水・土砂災害ハザードマップ」を見ながら、自分たちが住んでいる地域にどんな危険があるかを知ってもらい、気象庁や自治体から出される警報に日頃から関心をもって正しく判断できるように啓発しました。

今回は湘南支部会員6名のほかに横浜支部から2名(大野さん、下川さん)の参加・ご協力をいただきました。横浜支部の2名の方には主にワークショップを手伝っていただきました。ご協力に感謝いたします。皆様どうもありがとうございました。





# =県央支部= 守谷 喜芳

海老名市サマースクール出前授業の「電気コツコツ作戦」です。

7月25日に東柏ヶ谷小学校の4・5・6年生を対象に授業を行いました。サマースクール3日間の予定は2日間が酷暑のため中止となりました。参加児童は当初より少ない36人、県央メンバーからは5人の参加です。

小学生がワットメータで蛍光灯やLED、テレビ、扇風機、ヘアードライヤーの使用電力を測定し、 家庭で節電することをグループ討議でまとめ、発表もグループ毎にしました。次は、一人ひとりが風車 を手作りし、豆電球をつけました。グループ毎に皆の前で回しても らいました。最後は皆で一番まとまったグループを選び、

優秀グループとして表彰しました。

家庭で節電をすると子供達が言ってくれて、授業は終了です。



グループ別に分かれての授業です

# =相模原支部= 古屋 伸夫 [活動の進め方]

相模原支部は会員数 6 名で構成されており、市内の中小事業者様へのエコアクション 21 の普及と市民への環境意識・活動の啓発を行っています。

2018 年度は 3 ヶ月に一回程度の例会を開催して支部会員同士のコミュニケーションを図ると共に、「さがみはら地球温暖化対策協議会」の調査部門および対策部会の活動に参加して主に市民に環境意識・活動の啓発を行います。更に「さがみはらの環境を良くする会」の活動に参加して事業者様と一体となって地域の環境保全に取り組みます。

# [2018年7月から10月までの活動実績]

- ・8月12日 第一回相模原市環境審議会 参加人数:1名 毎年、相模原支部のメンバー1名が相模原市の環境審議会に出席しています。今回の審議内容は、「平成30年度さがみはらの環境(相模原市環境基本計画年次報告書(平成29年度報告))(案)」と「次
- 期「環境基本計画」の策定」の2件でした。
- ・9月21日 第3回支部例会 参加人数:4名 11月14日に予定した「中小企業向け環境経営セミナー」の内容と実施方法について審議しました。 「中小企業向け環境経営セミナー」の実施については、「イベント報告」に掲載しました。

# 【新入会員】 <自己紹介> 下川 強

カウンセラーの役割は「問題を気付かせる」ことが重要です、現場主義に立ちオーダーメイドの支援 策を提示し、アドバイスする事が必須と考えます。私はこれまで数多くのカウンセリング改善指導に携 わる機会に恵まれ、その際環境教育始め業務として参加者の実情に合わせたすべてオリジナルのカリキ ュラム・教材、資料を作成し実施してきました。

かながわ環境カウンセラー協議会へ入会させて頂くに当たっては、1996年に環境カウンセラー登録し 任意団体として当協議会の設立に立ち会ったメンバーの一人として、再度熱意を再燃させる決意です。 これからの自分の研鑽と実践の場として、多くの現会員の皆様のご指導を得、活動していきたいと思い ます。

#### 【編集後記】

本 64 号には、巻頭言、イベント情報&報告、 委員会、支部の活動報告、会員紹介を掲載しま した。 今年度も残り少なくなりましたが、かけ がえのない地球環境を次世代に引き継ぐために、 私たちが出来ることは何かを見据え、本誌の内容 を充実したものにすべく、ご協力を宜しくお願い します。(千葉) 〔発行〕特定非営利活動法人

かながわ環境カウンセラー協議会(KECA)

理事長:河野健三 / 編集人:千葉雅子 ◇住所:〒231-0001 横浜市中区新港 2-2-1 横浜ワールドポーターズ 6 階 NPO スクエア内

◇電話:045-226-5822 FAX:045-226-5825

◇E-メール: 37keca@kke. biglobe. ne. jp

♦ URL: http://www.37keca.org/